



港南小学校

学校だより

3月号

二十四節気・七十二候

< 3月の二十四節気 >

- ・ 3月6日 啓蟄
冬籠りの虫声を啓く
- ・ 3月21日 春分
春の最中夜昼平分

< 3月の七十二候 >

- ・ 啓虫蟄戸
すごもりむしとをひらく
→冬籠りの虫が出てくる
- ・ 桃始笑
ももはじめてさく
→桃の花が咲き始める
- ・ 菜虫化蝶
なむしちようとなる
→青虫が羽化して紋白蝶になる
- ・ 雀始巢
すずめはじめてすくう
→雀が巢を構え始める
- ・ 桜始開
さくらはじめてひらく
→桜の花が咲き始める
- ・ 雷乃発声
かみなりすなわちこえをはつす
→遠くで雷の音がし始める



港南小学校HP

来年度に向けて

校長 船木 亮作

平成三十年度も残り一か月となりました。この一年間、保護者・地域の皆様方には本校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございました。心より感謝いたします。子供たちは一年間のまとめと四月からの進級・進学に向けた準備をしています。この一年間、子供たちは様々な経験を積み、大きく成長したと思います。

「港南小学校の顔」として学校をリードしてきた百九十四名の六年生も、間もなく本校から巣立っていきます。卒業生と保護者の皆様から心からお祝いを申し上げます。卒業生と保護者の成長に関わってくださった多くの皆様に厚くお礼申し上げます。

さて、本校でも次年度に向けた準備を進めています。来年度、開校五十五周年を迎えるため、記念する集会等を実施する予定です。現在、担当で準備を進めています。

来年度の主な内容についてお知らせします。

一 行事関係

(一) 遠足について

・ 児童の安全（特に朝の品川駅）を考え、バス利用をさらに進めます。また、実施時期を遅らせ、学級づくりを行った上で実施します。新六年生においては、六月二日から二期に分けて移動教室を実施しますので、七月に国際のまとめを含め、東京グローバルゲートウェイに行く予定です。

(二) 運動会の実施方法

・ 来年度は運動会を九月二十八日（土）に実施するとともに徒競走については今年度同様、中学校のグラウンドも活用し、二学年同時開催とする予定です。

(三) 学習発表会の実施

・ 全学年の発表が参観できる方法で実施します。

(四) 開校記念集会の実施

・ 開校五十五周年に当たり、集会等を行って祝いし、記念歌を作成しました。

二 学力向上に向けての取組

(一) 体験活動の充実

・ 外部有識者を多く招き、専門的な指導や体験活動を促

進していきます。また、地域の企業等と協働して専門的な講師を多く招いたり、実際に企業等に出向いたりしてキャリア教育の充実を図っていきます。

(二) 学習の関連性をもたせる授業展開

・ カリキュラム・マネジメントの観点から横断的な学習を進め、子供たちに分かりやすい授業展開を行っていきます。

(三) プログラミング教育の推進（外部企業との連携）

・ 授業時間確保に向けて
・ 年間十六回の土曜日授業を実施し、授業時間を確保していきます。また、日曜日の学校公開も実施いたします。

三 心の育成に向けて

(一) 情操教育や地域との関わり

・ 鼓笛隊が、地域や区の行事に積極的に参加します。また、ふれあいコンサートをさらに充実させ、自ら演奏して一層意欲的に音楽活動へ取り組む子供たちを育てていきます。また、図工作品等の常時展示を行っていきます。

(二) 異学年交流の充実

・ フレンドリータイムを中心に異学年交流を充実させていきます。

四 健康づくり

(一) 健康学習の充実

・ 食育や保健指導などを通して自ら健康について理解を深められるよう校医や専門家に授業等を行ってもらいます。

(二) ランニングクラブ・スポーツアカデミー・げんきアップタイムの実施

・ 本校の環境を生かしてスポーツに親しめる児童の育成を図ります。

詳しい内容等につきましては、新年度になりましたから、学校だよりや保護者会等でお知らせします。最後に改めて一年間本校の教育活動に対してご支援とご協力に感謝いたします。

「一年間の生活を振り返りましょう」

毎月生活指導主任会にて、港区内の各校の生活指導主任と情報交換をします。各校のあいさつの状況を分類すると、次のようになります。

- ① 自分から進んであいさつしている。
- ② 他者からあいさつされれば、顔を向けてあいさつしている。
- ③ 他者からあいさつされれば、相手に顔を向けないで、あいさつしている。
- ④ 他者からあいさつされても、あいさつを返さない。

本校の児童は、残念ながら③④の児童が少なくありません。一方で、元気に爽やかに、時に場にに応じてしっかりとあいさつできる児童もいます。

「目上の人には自分からあいさつするのが当たり前である」ということを繰り返し説いていきたいと思えます。残り一ヶ月どうぞよろしく願います。

（生活指導主幹 小清水孝）

4月当初の主な行事予定

- 5日 (金) 新2年生・新6年生 登校日
- 7日 (日) 桜祭り (鼓笛隊参加)
- 8日 (月) 始業式、入学式
- 9日 (火) 給食始 (1年生はならし給食)
- 12日 (金) 保護者会 (わ、4・5・6年) 14:00
- 16日 (火) 保護者会 (1・2・3年) 14:00
- 20日 (土) 土曜授業日

副校長より

今年度も、本校では多くの教育活動を行い、子供たちの様々な資質や能力の向上を図ってまいりました。「ならぬものはならぬ」と毅然とした態度で指導を行う一方で、一人一人を十分に見つめ、受容する心も忘れないように接してまいりました。難しい課題に取り組みるときには苦勞も伴いますが、自分なりに成果を挙げられたことに気付いたとき、子供たちは安堵の気持ちを抱いたり自信をもったりして自己肯定感を高めていきます。

現在、本年度のまとめと来年度のめあてを明らかにしようとしております。御家庭でも、来るべき四月を控え、お子様と共に成長をご確認いただき、そしてお褒めいただいたながら、新たなめあてをお考えいただけたらと思います。

(副校長 原島 謙一
吉岡 慎)

3月の行事予定

1日	金	感謝の会 (6年) 14:00 【1~5年13:15下校】
2日	土	
3日	日	お台場駅伝大会 (ランニングクラブ)
4日	月	全校朝会、セーフティタイム、委員会活動
5日	火	保護者会 (1・2年) 15:00 大きくなったよ発表会 (2年) 5校時
6日	水	音楽朝会
7日	木	社会科見学 (5年)
8日	金	保護者会 (3・4・5年) 15:00 ふれあいコンサート (教員)
9日	土	フレンドリータイム みんなで祝おう10才の会 (4年) 4校時
10日	日	
11日	月	全校朝会、クラブ活動
12日	火	
13日	水	わくわく教室指導終
14日	木	体育朝会・児童集会
15日	金	
16日	土	
17日	日	
18日	月	
19日	火	卒業式予行 (5・6年) 5・6校時 【1~4年 13:20下校】
20日	水	給食終
21日	木	春分の日
22日	金	卒業式10:00 (5・6年)
23日	土	ふれあいクリーン作戦
24日	日	
25日	月	土曜時程、修了式、大掃除 2校時 【1~5年 12:00下校】
26日	火	春季休業日始

この他に、避難訓練 (予告なし) があります。

表彰

書き初め紙上展

- 飯田 凜太郎 (6年)
- 菊地 優希 (5年)
- 木村 一輝 (わかば5年)
- 森川 彩貴 (4年)
- 森藤 結衣 (3年)
- 荒谷 美琴 (2年)
- 塩田 美咲 (1年)

港区北京市朝陽区小中学生書画交流展

~書写~

- 小林 美結 (5年)
- 藤井 娃娃 (5年)

~図工~

- 梅村 滯菜 (3年)
- 藤本 莉子 (3年)
- 熊谷 真優 (2年)
- 齋藤 悠真 (2年)
- 佐藤 蒼真 (2年)

学校文化行事東京都立学校美術展覧会

~書写~

- 伊藤 巧英 (6年)
- 肥塚 琥太 (2年)

~図工~

- 加藤 美旺 (6年)
- 藤盛 麗奈 (4年)

~家庭科~

- 増田 乃々佳 (6年)
- 飯田 花蓮 (6年)
- 松本 愛未 (6年)

	わかば	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
児童数 (人)	24	220	231	212	196	190	191	1264

6年生より～卒業に向けて～

最高学年になろう

四月、最上級生となった六年生の子供たちと学年集会を開き、学年目標を伝えました。「最高学年になろう」です。港南小学校で一番年上のお兄さんお姉さんになるにあたり、ただ年が上というだけでなく、下級生から慕われ、尊敬される存在になろう、さすが六年生と思われる行動をしよう、学校を引っ張るリーダーであろうという話をしました。

まず意識をしたのは、下駄箱の上履き靴揃えです。格別すごいことをするのはなく、日常の生活を見直し、当たり前前を当たり前にきちんとして、自分のことを自分で行うことが下級生からの信頼を生むと考え、身近なところから努力を始めました。

次に頑張ったのは「学校を支える」ということです。「三旗の上げ下げ」(全校朝会・集会の挨拶)「委員会・クラブ活動」(二年生との交流・清掃補助)「学校行事の設営・椅子並べ」など六年生の仕事は数えきれないほどあります。それらの仕事に対して前向きに積極的に取り組むことで、愛校

心が育まれ、最上級生としての自覚が芽生えました。

行事にも精一杯取り組みました。子供だけで行き帰りをする鎌倉遠足、班活動・課題別学習を基本とした移動教室、精一杯友達を応援した水泳記録会、全員で力を合わせ最高の演技をみせた運動会、自己のベストを尽くした連合運動会、気持ちを込め、思いを届けたオータムフェスタ、どの行事においても、「最高学年」を合言葉に、全員で心を一つに頑張り、大きく成長しました。

いよいよ小学校生活六年間の、最上級生としての一年間の集大成です。六年生を送る会では下級生からの思いを受け取り、感謝の会では自分を支えてくれた人々への感謝の気持ちを再確認しました。残り二十日を切った学校生活、晴れの日である卒業式ではきつと「最高」の姿を見せてくれると期待しています。

最後になりましたが、六年生の学習、行事など様々な場面でご理解ご協力をいただいた全ての方にこの場を借りて御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

(六年一組担任 世取山 拓平)

感謝の会

三月一日(金)に行われる感謝の会について、二学期から、総合的な学習の時間に準備を進めてきました。

「感謝の気持ちをだれに伝えたいか」

そう子供たちに問いかけると、すぐに多くの人々の名前が挙がりました。そこで、その気持ちを伝えるためにどうしたらいいか、を話し合いながらリーダーを中心に計画・準備を行ってきました。

「卒業に向けて感謝の気持ちを表したい」という思いが自然と子供たちの中に生まれ、積極的にアイデアを出す姿に成長を感じました。

テーマは「感謝の気持ちが伝わる・喜んでもらえる・自分たちも楽しめる会」です。

短い時間ですが、小学校生活でお世話になった教職員や地域の方々、保護者の皆様に感謝の気持ちが伝わる、心温まる会になるよう、卒業対策委員会の方々と協力しながら準備を進めていきます。

(四組担任

岡戸 奈都子)



表彰

港区健康づくり努力表彰

磯崎 日吾 (6年)

瀧口 佳菜 (6年)

新井 乃々葉 (わかば6年)



平成 30 年度東京都小学生科学展 港南小学校代表

「汚れた 10 円玉をピカピカにする方法」

吉田 和佳奈 (6年)

第 39 回港区小学生バスケットボール大会 高学年女子 準優勝

DKS (お台場・港南・白金合同)

日枝神社第 55 回奉納書初展

秀作 森川 彩貴 (4年)

及川 陽和 (6年)

鈴木 紗菜 (6年)

横田 咲百合 (5年)

皿谷 光菜 (5年)

中山 怜月 (3年)



演劇クラブ

演劇クラブでは、毎年一つの台本をもとに三学期の舞台発表を目指して練習に取り組んでいます。

今年度はファンタジーに挑戦しました。魔王や剣士、お姫様といった、あまり馴染のない役が多く、初めは戸惑っていた子供たちが多くみられました。練習を重ねるにつれ、仕草や表情を工夫し、役に成りきろうとする子が出てきました。初めは小さかった声が、段々と大きくなり、生き生きと演じています。その成長を毎年嬉しく思います。

演劇は、新しい自分を発見する機会に繋がります。みんなで作り上げていく中で、表現力も高まっていきます。これから発表に向けてさらに練習を重ね、本番ではみんなに達成感を感じてもらえたら嬉しいです。

(演劇クラブ担当 岡戸 奈都子)

クラブ紹介

映画クラブ

今年度の映画クラブでは、クラブ内で話し合った「観たい映画」をじっくりと鑑賞しました。不朽の名作「紅の豚」や、全世界にシリーズファンが数多くいる「スターウォーズ」シリーズの第一作目等、知ってはいただけで観る機会がなかった名作を鑑賞しました。新作映画を鑑賞することも楽しいですが、たまにはじっくり名作と呼ばれる作品を鑑賞するのもいいのではないかと思います。

映画鑑賞だけでなく、来年度では自主映画製作の取組みも実現できればいいと考えています。映画を観ることが好き、映画を製作してみたいと考えている部員がたくさん集まってくれれば嬉しいです。

(映画クラブ担当 松田 久美子)

手芸クラブ

手芸クラブでは、フェルトや布を使って、手作りで小物などを作っています。学年関係なくグループを決め、分からないところを教え合いながら、楽しく活動しています。初めて手芸をする四年生には、上級生の五・六年生が、糸の通し方や玉留め、玉結びの仕方を優しく教える姿が見られました。

一学期は、自分が作りたいものを決め、必要な材料や作り方なども考えました。丁寧に作業を進め、手縫いでマスコットやキーホルダーを作りました。二学期は、オータムフェスタに向けて、共同作品を作りました。どのような作品にするかを話し合い、オータムフェスタらしく音符の装飾を作ろうと決め、協力して取り組みむことができました。

来年度も、自分で作る楽しさや、友達と協力して作る楽しさを味わえるような活動をしていきます。

(手芸クラブ担当 檜垣 史)

アニメイラストクラブ

アニメイラストクラブでは、自分の好きなイラストを持ち寄り、上手に書けるように練習したり、プラ板に好きなイラストを描いてキーホルダーを作成したりしています。

二学期末からは、一年間の集大成として、自分の好きなイラストを仕上げたために、熱心に書き進めました。鉛筆で線の太さや色の濃淡を上手く表現できるように、何度も繰り返し描き直して、自分で納得できるように熱心に取り組みました。

友達を描いている作品を見て、同じものを書いてみたいと互いに高め合う姿も見られました。

来年度も子供たちが楽しみながら熱心に取り組めるように環境を整えてまいります。

(アニメイラストクラブ担当 土屋 香澄)

わかば 卒業・進級を祝う会

二月二十三日(土)に、わかば学級の教室で卒業・進級を祝う会を行いました。子供たちは、三週間かけて準備をしてきました。お世話になった方々や自分の家族にあてて招待状を書いたり、会場を飾る作品を作ったり、卒業生の似顔絵を描いたりしました。

そして、一年生から五年生は、一年間の行事や学習の中で自分が頑張ったことや楽しかったことを思い出して作文し、暗記してスピー

(わかば学級 藤井 由起子)

図工専科より

図画工作科では、自分の思いを込めて表すことと共に、友達の実の異なるよさに気付けることを大切にしています。

学習の成果を互いに鑑賞できるように、校内において年間を通して図工作品の展示を行ってきました。友達の実現に関心をもって感想を言い合う姿や、他学年の作品を立ち止まってじっくりと見つめている姿などが見られ、そういう時は私も嬉しくなります。

授業をしていて一番嬉しくな

(図工専科 鬼塚 美海)

る時は、子供たちが作品作りに夢中になって取り組んでいる時です。どういう思いや考えで作品に表そうとしているのか、一人一人の表現の意をくむことを意識しています。

一年のまとめの時期に入り、どの学年でも最後の作品作りに入っています。「自分の思いを色や形に表すって楽しい」という子供たちの夢中を引き出していきます。